

環境修復事業

産業廃棄物処理で培った独自の技術と多くの実績、ノウハウを基にした環境の浄化回復。
汚染状況の調査から浄化対策の設計施工、および浄化後のモニタリングまでトータルサポート。



○ 埋設廃棄物、不適正保管廃棄物等の各種対策

- 対策工法の選定 最小コストで最大の効果をご提案

- 原位置浄化工法

VOC等、汚染が広範囲・地下深くに広がっており、掘削撤去が困難な場合は現地にて浄化を実施。
重金属原位置浄化、揚水ばつ気式、生物浄化法等、現地に最も適した工法を提案。

- 挖削除去工法

汚染物質そのものが大量に投棄されている状況等、原位置浄化が困難な場合は掘削除去を実施。
熟練した専門作業員が、処理困難物を除去。

掘削撤去した汚染物質の処分が可能

- ウェステックいわき



- 最終処分施設

ひめゆり総業をはじめ、信頼できる複数の管理型最終処分場と提携。

- マテリアルリサイクル

燃え殻等は委託先において、リサイクル品の原料に利用。

○ 汚染物除去対策フロー

● 1. 調査

履歴調査

各種資料から汚染リスクを想定。
●地形図、登記簿、航空写真の入手・検討
●関係者への聞き取り調査



汚染状況調査

各種サンプリング・分析により汚染原因、汚染物質、汚染範囲を特定。
(重金属、VOC、ダイオキシン類、廃油類、etc)

● 2. 計画

周辺環境への保全計画

拡散防止、騒音、粉塵、悪臭対策を実施。
各種手続き、行政対応へのご提案。

浄化対策方法の策定

安全性、効果を十分に考慮し、コスト縮減型の
浄化工法をご提案。

● 3. 現地工事

不法投棄、不適正処理廃棄物のサイトにおいて原位置浄化または掘削除去。
高濃度の化学物質や、複合的な汚染土壤の浄化にも対応。



● 4. 収集・運搬・処分

許可車両にて運搬し、適正に処理。



● 5. 回復

回復状況の確認

浄化対策後、周辺地域への汚染物の流出・拡散がないことを確認。
(大気、地下水等観測・監視)



モニタリング

原状回復状況、周辺環境への影響を監視。
(定期モニタリング)



株式会社 クレハ環境

<https://www.kurekan.co.jp/>

TEL:0246-63-1331

10-20220930-Ver1.02